

圖々しい石工 廣島縣世羅
郎の兩家に多量の石材を出し居り尚
在本町二丁目一順に二百三十の
川村生れ當時住所不定竹保幸助

該金二百圓を有しながら尙
日午後嚴重取調の上身柄は一件書類
と共に海軍局に押送された

一、片倉守子
 二、中岡四郎 坂上信天、小林鉄、後藤 五郎、同幸
 三、京都府立女子師範学校、宮井正一、谷澤つとむ
 四、山形県太田郡山村十郎、同小五、稻
 五、山形県太田郡山村十郎、同小五、稻

女學課程及募集規定
 一、學費
 二、雜費
 三、膳費
 四、宿費
 五、制服費
 六、其他

集規程
用紙は端書又は洋紙一枚毎に紙上の雅號又は外姓所氏名劇記の事

天

曇り一時晴

(一日中陰六時迄)
七月廿七

二時 三時 四時 五時 六時 七時 八時 九時 十時 十一時 十二時

日没

潮 仁 田

[illegible]

仙人は首を振り
「冗談ではない。本當に上げるのぢや、早く待つて聞かざるへ。ぢやが」

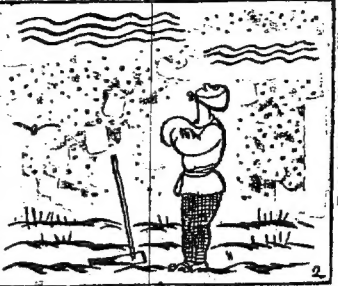
や五萬圓には大失夫なる珠だ。」
と早速お支度をして、珠を貰ひに
山の上へ登つて行きました。山の上
へ登つて行つて、一つの洞穴を探し
出し、これが仙人の住居に違ひない
と思ひまして、

「御免下さい。仙人様にお目通りを
致したいと存じまして、山の麓から
延々まゐつた山の跡を申すもので
ございます。」

と申しますと、其處へ仙人が出て



2



すゝりまして、由之助を洞穴の奥へ連れ入りました。そして、
「何の御用があつて來られたなま」
「へい、あなたは雨珠・日珠といふものを持つておいでになるぢやう尊でございしますが、それは本當でございすか隨でございすか」
仙人はにこ／＼しながら、
「雨珠・日珠を持つてゐるのは本當ぢやうが、それを尋ねてどうなさる氣かや」
「へい／＼その時はきつて返しにまゐります。どうも難有うございまして。それで、それは早速頂戴致して歸ります。」
と由之助は仙人から、雨珠・日珠を貰つて歸りました。さうすると不思議なことにその日から、雨も降らなれども照らなくなつてしまひました。「はいやも、かう毎日曇つてばかりではやうり切れない。頭が重／＼くつて仕様がな。これはきつて雨珠・日珠を返さなければならぬ。」と由之助は思ひました。



んな珍らしい珠は、早く世間にお出し
になつた方が好からうと存じますか
如何なものでございませう。

仙人はさう云はれて、杵臼から珠の
にこく顔で、箱から二つの珠を取
出し駭つて由之助に渡しました。見
ると一つの珠には南といふ字が書い
てあり、一つの珠には日といふ字が
書いてありました。

由之助は、案外情氣もなく、仙人
が二つの珠を呉れたのものですから
「本當に私に下さるんでございます
か、御礼儀ではございませうか。」

無門會主龍の講演會は既報の如く五
日の午後四時三十分から曹洞宗別當
で開かれた蓮社禪師の法話を拜聴せ
んとする居士大姉其他官民は頻り驚
る奉迎を蒙りました。

△定刻前から續々として
來會し五百四十五名に達し豫想以上
の盛況を呈した妙心寺禪堂の雲水紙
は下駄代りとなつて腰上げ表で用
斐ふところ、下駄の整理をして現成
說法の範を示して居つた來會者は
して少からず感動せしめたるやうに
くて定刻になると紫衣に金襴の高

仁川高等女學校同窓會は同校の校庭

伊達家の相増を破らん
元家入札の日も愈々近づいて来た
所は向、南、東、京美術但、樂部で十
二、十三の兩日、そして十四日に
札元は、東京では山登、梅
中作、平山田川邊、京都では林
大隈では月田、高山中、春海の
大塚は、日、二、二百六十

にある白楊を取つて名も優しい白楊
會と呼んで居りますが從來卒業生の
少かつた同會も白楊の枝の繁り行く
につれて段々盛んになつて参ります
本年は春同窓會を新緑の色も活々
しい六日の午前十時から開きました
此の集ひにはもうお母さんになられ
た第一回卒業生から今年新しく母校
を出た誇りの肩錫けの卒業生と數
十名が参りましたから従来に比して

舊の餘興から福引などがあつて仲々興盡きず散會したのは午後一時頃で

の眞山水、正信の虎渡三笑、雪舟
眞大山水、雪村の双幅景浪、瑠楚
の巻紙、又道具類では宇治橋板繪硯
臺、吉野山、海嶺料紙、碓氷平目地
山水、南繪實硯、刀掛には魏地菊
繪の品あり、我手地桐蔭繪の樂
器、若菜物と

の眞山水、正信の虎渡三笑、雪舟
眞大山水、雪村の双幅景浪、瑠楚
の巻紙、又道具類では宇治橋板繪硯
臺、吉野山、海嶺料紙、碓氷平目地
山水、南繪實硯、刀掛には魏地菊
繪の品あり、我手地桐蔭繪の樂
器、若菜物と

就いて流行の模様を聞くに

近頃仁川市内には麻疹が流行して幼
稚國の如きは約半數は此れが爲めに
缺席して居る有様であるが某醫師に

云州牧報知に五割の缺損

●麻疹が流行する

ありました

命に係る事があるから
假令輕症でも注意に注意を加へて常

道具では幸阿彌作埋物入機開山水
槍十鞭壹道具等で
▽十萬圓 までは上らうと云
 代物揃ひ、今度は伊豆家の百萬兩
 相場を破らうと云ふので札文速は
 の準備に眼も廻る様々忙しき、但
 入札の方法は大版式の斬入札を避
 け、
 に發行を懸す位の意に温めて置か
 ねばならぬ、麻參の症狀は始め腔内
 及び食道、腸、輕膜に淋液が出て四
 日経の過つてから皮膚に現はれる者
 で決して皮膚から先に徴候を現はす
 者ではないから
 醫者は大抵腔内に生

る、麻疹はしかのうもけには咳嗽せきの出る者ひとと出

頭巾を戴き
▽如意を手に した國頂重
の禪間は後醍醐天皇の案内で三河
眼寺の住持森内宗徳師を臨みて驚
と佛前に禮拜をなし高坐に登るや
總一盥水を打つたる如く何れも
光に打たれ自ら頭の下るを覺へな
るより中途挫折せんとして當時門閥
の大居士として有名であつた故肥後
宗光公の父君自得居士に敬慕され
度意志を決して眞苦修途に今日に
り出で禪に入りたる動機より
空閑辨道の必要を説き禪間が天童よ

に終りを告げな

に於ては、**無門**に就て佛語をしやう」と冒して禪の第一義を説き尚ほ禪師は

の**考**は實徳**實**徳院長、小原農商工部
長官、森安久保農學博士、岡本源
外務省次長、陸海軍省次長、久木
外務省次長、遠山瀧洲農工支配人、
藤村務局計理、奥田裕密法院檢

事等であつた

一口演藝案内

[illegible]

御成座

[illegible]

とになり、前代未聞の人間の森林が出来る。最後に我々の王は如何になつたかと思ふ様めて興味ある問題である。今國特別興行に天清會社より特に選定送附される大宮直なり。

[illegible]

電話八七三
五月三日より特別大興行
○賞品は非利加ビタトヤ大瀑布
○清緒父の留
○喜望峯の花束
○吉野の松尾上松之助一畝出賃

[illegible]

○家庭悲劇 春の海 全五巻目三十五場 家庭小説に最も興味を有つし已に理想を廣く社界に發展せんと欲する幸氏が心血を注ぎたる春の海は今日活劇が其の撮影權を獨占し東京京浜

[illegible]

1



臨時
特別
大
公開
五月
正午後

三

博有教士証明

現代

萬國活動寫真界の秘
ブラジオ社大作、世
チエスカ、ベルチニ
ウエネチヤ―全體の美

説明

したる古典史劇と

水 良藥

主効

佛國タート會社作
會社
劇
レツドベ

▲今回特別大興行は特
附し來れる大寫真が

をるは
ぶすり。

明治の影写

◆ 六時三十分より
八時十分まで

◆ 八時三十分より
八時五十分まで

◆ 八時四十分より
十一時十分まで

レツ
滑
ヴエ

▲本寫眞土場中

三等十五錢

電話 二六三七番
六五番

臨時大會催

公開

五月五日(土曜日)より
四日間 限り

正午後六時三十分開館

文藝
古典劇

ヴェニス の鮮血

全尺一萬五千呎

説明者 櫻田春曉

萬國活動寫眞界の秘寶、伊國大アン
ブロジーナ社大作、世界名優フラン
チェスカ、ベルチニ嬢外數千名出演

ウエネチヤ一全體の美しき背景をカメラの
前に於て歷史上有名なるピソネスやサンマ
ルユー寺や夫等の使用を市當局者の認可を
得て數千名の人を使い巨大の費用を投じて
撮影せる極めて高價のフィルムなる事を證
します

●最近他館に上場空前絶後の大好評を博
したる古典史劇と比較御清覽願上候

佛國ダート會社作

會劇

レッドベアード

全五卷

說 丸山南甫
小田曉風
明 久世喜濤
櫻田春曉

▲今回特別大興行は特に天活會社が撰定送
附し來れる大寫眞なり

六時三十分より
八時三十分まで

レツドベアード

八時三十分より
十一時三十分まで

滑稽大寫眞

八時四十分より
十一時三十分まで

ヴェニスの鮮血

▲本寫眞上場中

一等 五十錢	二等 三十錢
三等 十五錢	(軍人學生半額)

電話 二六三七番

黃金館

[illegible]

第三百三十七席

[illegible]

東京「ドラツク」商會滿所本部

小兒良藥
主治 胎毒、驚風、五疳、
効能 解熱、痲疹、癰瘡

櫻子丸

男用一打
四拾錢上
製六拾錢
形上香函二十五錢女用一圓七拾錢
月經帶一個八拾錢壹圓各樣
ばい病 自宅療法 申
貧或水患二日
寄或水患二日

此藥驗位の所
皆す新血を
生ずるを以て
下流清紅始本有二十番均成
夏陽堂製成宛にて附及自
生新治法の本を無代通呈す

東京本町三・九
中村齒科醫院
電話一五八三番

あき
そはかす
ほくろ

物にば、にける。を。
草葉集に名を著したる。
草葉集の巻頭に「草
の葉集」の題ありて盛
人が人に知れしやうに密を
不慮にヨクハ信用して
實ある者。後世にしまし
たるもの。後世にしまし
たるもの。後世にしまし
たるもの。

の人は三説ありて、東京府

毛の生へるまで

[illegible]

新案特許 三六二
九八號

タイヨ一萬年毛筆 (特價六十四錢)

本品が從來有り觸れたるものと異り頗る精巧無比、構造堅牢にして永く使用に耐ゆる事は既に定評あり、穂首の取換自在なれば實用に適し且つ經濟なり尙普通の毛筆より高尚優美にして一度墨汁開明墨を入るれば端書三百枚迄は書き得るを以て携帶用として亦事務用として頗る便利也旅行家外勤家には最も欠く可らざる必要品なれば是非一度御試用あれ

▲替穂壹個 金八錢 ▲スクリツツ壹個 金五錢

△團體若しくは合同にて一打以上御求の方は特に割引の御需に應ず

●發賣所

京城中區三丁目
會社 京城日報社代理部

(第二に) 効力五倍以上の

クニヅ 歯庫

(第二に) 舶来石鹸よりも遙かに有効な日本名物**ウラナ**洗淨でお顔をお洗ひになり
 (第三に) 顔朝の後ならば一番よくくぐり止めの爽身粉**ウラナ**美身セリイ又は**ウラナ**美身
 クリームを塗つて剃刀負けを防ぎ
 (第四に) 有効第一の美髪用ふけり香水**ウラナ**キニトネ香水を髪根に擦磨けて指先で能く擦込み
 (第五に) 舶来品以上の美髪用煤香油**ウラナ**ボマードを塗で伸ばし丁寧に付けブラシユで万遍なく梳き
 (第六に) 好評第一の**ウラナ**チツクを付けて描をお入れになれば思ひの外に手際よく美が分かります

千成如机羽

に限りません

館十二小 館五世大 館定口
りゐに店品種化粧染の處るは館全口

町屋通區橋本日京東 館 本
堂 榮 松 部 服

参戦案出提

閣議の消息に依れば参戦案は八日の閣議に提出される

上海再保險

臨時議會に提出
政府は上海再保險の臨時議會に提出する

地方官會議

臨時議會に提出
臨時議會に提出する

取締改正案

臨時議會に提出
臨時議會に提出する

大演習行幸

皇太子殿下に随行
皇太子殿下に随行する

首相山公訪問

山梨少將渡鮮
山梨少將渡鮮する

新探木公司理事長

山梨少將渡鮮
山梨少將渡鮮する

奉天省の銅鑛

奉天省の銅鑛
奉天省の銅鑛

京城通關貿易

京城通關貿易
京城通關貿易

鮮内各地の經濟概況

鮮内各地の經濟概況
鮮内各地の經濟概況

支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

支那遍歴
支那遍歴

